

愛知大学創立70周年記念

名誉博士 平松礼二画伯 特別展示会 日本画から世界画へ



行く夏の夕 100号P(2006年)



平松礼二画伯

本学の創立70周年を記念し本学名誉博士、卒業生である平松礼二画伯の特別展示会を開催いたします。今回の展示作品は、著名な日本画家である平松画伯自ら厳選され、レイアウトされたものです。日本各地、東海地方、中国、フランス・ジャポニスム、「文藝春秋」の表紙画など多彩な作品が展示されます。築109年の明治近代遺産である「愛知大学記念館」(旧陸軍15師団司令部)に原画作品58点と屏風6点の大作が公開されています。

平松礼二画伯は、1961年愛知県立旭丘高等学校美術科から本学へ、1965年に本学法経学部をご卒業後、日本画家として活動され、第1回中日大賞展大賞、第10回山種美術館賞展大賞、第12回MOA美術館大賞、第57回中日文化賞等を多数受賞、2000年新年特別号から11年間月刊「文藝春秋」132冊の表紙画を担当、日本を代表する画家のひとりです。また、フランスのジヴェルニー印象派美術館やドイツのベルリン国立アジア美術館からの招聘等により展覧会が開催され、国内のみならず、海外でも活躍されています。さらに、多摩美術大学教授、了徳寺大学学長、順天堂大学客員教授を歴任され、次世代の才能育成にも精力的に取り組んでこられました。

2017.10.12(木) ~ 11.14(火)

<日・月曜日閉館 ※11.3(祝)・11.5(日)・11.12(日)は開館>

10:00~12:00、13:00~16:00

愛知大学豊橋キャンパス 大学記念館



主催：愛知大学 共催：愛知大学同窓会 公益財団法人愛知大学教育研究支援財団

